



区政リポート 2014年9月号

山本かずひと

改革ぶんきょう予算要望

今月の山本かずひと区政リポートは、私が所属する会派「文京区議会改革ぶんきょう」の来年度予算要望についてご報告させていただきます。第一会派として、「子育て・教育」「福祉・健康」「コミュニティ・産業・文化」「行財政運営」など、全部で75項目に亘り成澤区長へ9月30日に提出させていただきました。ここでは、その主なものについて列記させていただきます。

「子育て・教育」



- ・働く家族を応援するための保育園を増やすと共に、保育の質を向上させること。
- ・今後、需要の急増が予測される育成室は、喫緊の課題として早期に対応策を講じること。
- ・障がい児が大人になるまでの一貫したケアマネジメント体制を構築すること。
- ・学校トイレの様式化を更に進めること。
- ・区立、私立幼稚園の預かり保育は更なる定員増を目指すこと。
- ・区立小学校は、利用者のニーズに合わせ、より柔軟な指定校変更を可能にすること。
- ・スポーツ施設の更なる整備と、グラウンド確保に努めること。
- ・地域に開かれた学校運営の観点から、コミュニティスクールの全校設置を早期に実現すること。

「福祉・健康」

- ・介護と仕事の両立支援を拡充し、子育て支援と同様に働きながら介護が出来る社会の環境整備に取り組むこと。
- ・特別養護老人ホームの新規開設を急ぐこと。
- ・うつ病や統合失調症など、精神疾患に対する早期発見の仕組みや更なる対策を講じること。
- ・軽度認知障害（MCI）の段階での発見に関して、医師以外による機械的なテストでそのリスクを測定することが出来る対策を講じること。
- ・聴覚障がい者や難聴者に対し、字幕スーパーや手話ワイプサービスなど、情報入手手段を充実させること。
- ・妊婦健診の公費負担に関しては、14回の健診が適正に実施され、妊婦の自己負担を発生させないよう努めること。
- ・妊婦の超音波健診の公費負担を現行の1回から国が例示する標準的な4回へ拡大させること。
- ・産後ケアセンターなど、妊産婦の体力的・精神的な負担軽減対策を講じること。

「まちづくり・環境」

- ・防災対策として、崖地改修等のハード整備の充実を図り、危険地域の早期解消を目指すこと。
- ・区としての振り込め詐欺対策を拡充すること。
- ・プレーパークの整備とマンパワーに対する支援を推進すること。
- ・区の地形に鑑み、都心災害の集中的なゲリラ豪雨に対する総合的な対策を講じること。

「行財政運営」

- ・国や都と連携し、国有地及び都有地の有効活用を図ること。特に、廃止になる国家公務員宿舎などの積極的な活用を図ること。
- ・入札制度に関しては、区内業者の育成と良質な品質確保の観点から、総合評価制度の改善とダンピング防止の意味における、最低制限価格制度を早期に導入すること。
- ・公共施設不便地域（本駒込4・5丁目や千石3・4丁目等）に対し、住民票の写しのコンビニ交付導入を推進すること。

9月の主な地域・政治活動



駒込天祖神社御祭礼: 9月は各地域でお祭りが行われ、私も氏子町会でお手伝いさせていただきました。関係者の皆様、準備から片付けまで本当にお疲れ様でした。



プレーパーク: 今月も、六義公園内でプレーパークを開催させていただきました。今回はハンモックも登場です！



昭和小学校運動会: 今月は、各学校で運動会が開催されました。写真は、昭和小学校での組み体操です。私は引き続き六義公園運動場での復活開催を主張して参ります。



秋の全国交通安全運動: 私は駒込交通安全協会青年部として、上富士前交差点にて、啓発用のチラシとポケットティッシュを配布させていただきました。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

＜メールアドレス kazuhito200@nifty.com＞

山本かずひと事務所 TEL5977-3000 FAX5977-3001

プロフィール

- 1965年12月13日文京区本駒込にて出生 ●血液型: AB型 ●星座: 射手座 ●大和郷(やまとむら)幼稚園卒
- 文京区立昭和小学校卒 ●文京区立第九中学校 ●玉川学園高等部卒 ●玉川大学文学部英米文学科卒
- 元防衛庁長官(故)衆議院議員中西啓介秘書 ●サラリーマンを経て平成11年の文京区議会議員選挙に初当選。
- 民主党東京都連常任幹事 ●東京民社協会常任理事 (当時33歳)

議会では、主に議会運営委員会の委員長を務め、議会改革や議会運営に関わる全ての取りまとめ役として働く。

ブログとフェイスブックを連日更新中！